

使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

つらい痛み・急な出血の痔に
はれ・かゆみの痔にも

プリザエース注入軟膏T 第2類医薬品 (痔疾用外用薬)

- ◆プリザエース注入軟膏Tは、つらい痛み・急な出血の痔に、痛みをおさえるリドカイン、出血をおさえる塩酸テトラヒドロソリン、炎症をおさえるヒドロコルチゾン酢酸エステルなどの有効成分が作用し、すぐれた効果を発揮します。
- ◆肛門内側(肛門奥)の痔には注入、肛門外側の痔には塗布と、2通りの使用方法が選べます。患部や薬剤に直接手を触れず、衛生的に注入できます。
- ◆スーッとする心地良い使用感です。



使用上の注意

必ず読むこと!

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

① 次の人は使用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分、クロルヘキシジンによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 患部が化膿している人。

② 長期連用しないでください

相談すること

① 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

② 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
その他	刺激感、化膿

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	使用后すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

③ 10日間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能

- (注入時)：きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・出血・はれ・かゆみの緩和
(塗布時)：きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・出血・はれ・かゆみの緩和及び消毒

用法・用量

【注入する場合】

- 容器先端部を肛門部に挿入し、全量を注入してください。

年齢	1回量	使用回数
15才以上	1個	1日1~3回
15才未満	使用しないこと	

- ①キャップをとり、すべりを良くするため軟膏を少し出します。
- ②容器先端部を肛門内に挿入し、容器を押して薬剤を注入してください。(押したままの状態を引き抜いてください)



【塗布する場合】

- 次の量を肛門部に塗布してください。なお、一度塗布に使用したものは、注入には使用しないでください。

年齢	1回量	使用回数
15才以上	適量	1日1~3回
15才未満	使用しないこと	

キャップをとり、軟膏をそのまま塗るか、ガーゼなどにのぼして患部にあててください。



- ※軟膏が硬くて出しにくい場合は、手で握ってあたためると軟らかくなります。
- ※注入式のため、容器の中に薬剤が少量残りますが、残量を見込んで充填しています。

【注意】

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児には使用させないでください。
- (3) 肛門部にのみ使用してください。
- (4) 肛門内に注入する場合、容器先端部分のみを挿入してください。

成分

1個(2g)中

成分	分量	はたらき
ヒドロコルチゾン酢酸エステル	5mg	患部の痛み、出血、はれをおさえます。
塩酸テトラヒドロソリン	1mg	患部の出血、はれをおさえます。
リドカイン	60mg	患部の痛み、かゆみをおさえます。
l-メントール	10mg	患部のかゆみをしずめます。

成分	分量	はたらき
アラントイン	20mg	傷口の治りをはやめます。
トコフェロール酢酸エステル	60mg	血管を強くし、出血を防ぎます。
クロルヘキシジン塩酸塩	5mg	細菌の感染をおさえ、傷口の悪化を防ぎます。

添加物：流動パラフィン、ミリスチン酸イソプロピル、サラシツロウ、カルボキシビニルポリマー、オリーブ油、ワセリン

保管及び取扱い上の注意

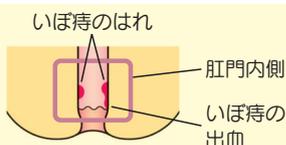
- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。(品質保持のため)
- (5) 使用済みの容器等は、トイレに流さないでください。

症状別の効果的な使用法

【痔の症状】

【注入軟膏の使用法】

肛門内側(肛門奥)の
いぼ痔のはれ・出血等

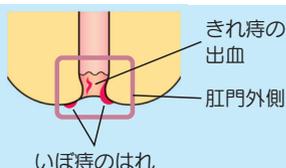


注入
肛門内に薬剤を注入する。



※1回の使用で全量を注入してください。

肛門外側の
いぼ痔のはれやきれ痔の出血等



塗布
肛門外側に薬剤を塗布する。



※一度塗布に使用したものは、注入には使用しないでください。

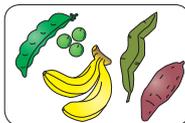
《日常生活のセルフケア》



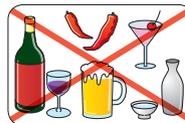
排便時は無理にいきまず、排便後は入浴するか、ぬるま湯で洗う等、おしりを清潔に保ちましょう。また、入浴は患部の血行を改善するので、湯船につかるようにしましょう。



すわり続ける等、同じ姿勢を長く続けると、肛門部がうっ血するため、症状を悪化させやすいので、時々体操や散歩等をして、体を動かしましょう。



便秘や下痢をしないように心がけ、特に便秘の時は食物繊維を多く含んだ食品(野菜類、豆類、イモ類、海藻等)や水分を多めにとり、便通を整えましょう。便意を我慢しないことも大切です。



アルコール類、刺激の強い香辛料を多く取ると症状を悪化させることがあるので控えめにしましょう。

この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。



連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室
電話 03-3985-1800
受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)

発売元
大正製薬株式会社
東京都豊島区高田3丁目24番1号
<https://brand.taisho.co.jp/preser/>
製造販売元
株式会社 雪の元 本店
奈良県橿原市大谷町182番地

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話：0120-149-931(フリーダイヤル)